

平成22年度における随意契約等見直し計画のフォローアップ

平成23年8月

独立行政法人雇用・能力開発機構

1. 平成20年度と平成22年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成20年度		平成22年度		比較増△減		(参考) 見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(25.2%) 1,752	(21.6%) 135.4	(79.3%) 2,470	(80.8%) 285.4	(41.0%) 718	(110.8%) 150.0	(92.7%) 6,443	(91.4%) 573.4
企画競争・公募	(62.6%) 4,351	(65.4%) 410.5	(0.2%) 7	(0.3%) 1.0	(△99.8%) △4,344	(△99.8%) △409.5	(0.5%) 32	(0.3%) 1.7
競争性のある契約 (小計)	(87.8%) 6,103	(87.0%) 545.9	(79.6%) 2,477	(81.1%) 286.4	(△59.4%) △3,626	(△47.5%) △259.5	(93.1%) 6,475	(91.6%) 575.1
競争性のない随意契約	(12.2%) 850	(13.0%) 81.8	(20.4%) 636	(18.9%) 66.8	(△25.2%) △214	(△18.3%) △15.0	(6.9%) 478	(8.4%) 52.6
合 計	(100%) 6,953	(100%) 627.7	(100%) 3,113	(100%) 353.2	(△55.2%) △3,840	(△43.7%) △274.5	(100%) 6,953	(100%) 627.7

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成22年度の対20年度伸率である。

(注3) 見直し計画の計数等は、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて(平成21年11月17日閣議決定)」に基づき公表した見直し計画である。

(参考) 図表 平成 20 年度と平成 22 年度に締結した契約の状況

【20 実績】	契約全体に占める 「競争性のある契約方式」の割合の 実績比増△減	【22 実績】	【(参考) 見直し計画】※見直し 結果後における状況
一般競争入札・指名競争入札等 1,752件 (135.4億円) 競争性のある契約方式合計 件数 6,103件 (87.8%) 金額 545.9億円 (87.0%) 企画競争・公募 4,351件 (410.5億円)		一般競争入札・指名競争入札等 2,470件 (285.4億円) 競争性のある契約方式合計 件数 2,477件 (79.6%) 金額 286.4億円 (81.1%) 企画競争・公募 7件 (1.0億円)	一般競争入札・指名競争入札等 6,443件 (573.4億円) 競争性のある契約方式合計 件数 6,475件 (93.1%) 金額 575.1億円 (91.6%)
競争性のない随意契約 件数 850件 (12.2%) 金額 81.8億円 (13.0%)		競争性のない随意契約 件数 636件 (20.4%) 金額 66.8億円 (18.9%)	企画競争・公募 32件 (1.7億円) 競争性のない随意契約 件数 478件 (6.9%) 金額 52.6億円 (8.4%)

(注) 「一般競争入札・指名競争入札等」には、不落・不調の随意契約を含む。

2. 見直し計画に掲げた競争性のない随意契約の割合に到達しなかった主な理由

- ① 職業訓練機器の調達において、経費削減の観点から、リース期間が満了した機器についても、引き続き利用が可能なものについては、再リースによる調達を行っており、H20年度に55件（2.9億円）であったものが、H22年度は180件（10.9億円）と増加したため。
- ② 現在の情報システムの改修業務等については、著作権を保有する開発業者しか行えないため、次回の更新時期を待って開発業者以外でも改修業務等を行えるシステムとし、競争性のある契約に移行する予定であるが、平成22年度においては更新時期が到達しなかったため、競争性のない随意契約となっているものが40件（6.0億円）あるため。
- ③ 競争性のない随意契約割合を算出する際に分母となる契約総数が、H20年度に6,953件（627.7億円）であったものが、H22年度は3,113件（353.2億円）と△3,840件（△274.5億円）と大幅に減少したため。

3. 平成22年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

一般競争入札へ移行

(ア) 固定電話通信サービス	0.5億円
(イ) 機械警備保安業務	1.2億円

4. 一者応札・応募の改善状況

(単位：件、億円)

		平成20年度	平成22年度	比較増△減
2者以上	件数	4,372 (72.4%)	1,478 (62.5%)	△2,894 (△66.2%)
	金額	298.2 (55.0%)	135.3 (48.4%)	△162.9 (△54.6%)
1者以下	件数	1,666 (27.6%)	888 (37.5%)	△778 (△46.7%)
	金額	243.6 (45.0%)	144.3 (51.6%)	△99.3 (△40.8%)
合 計	件数	6,038 (100%)	2,366 (100%)	△3,672 (△60.8%)
	金額	541.8 (100%)	279.5 (100%)	△262.3 (△48.4%)

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 合計欄は、競争契約（一般競争、指名競争、企画競争、公募）を行った係数である。

(注3) 比較増△減の（ ）書きは、平成22年度の対20年度伸率である。

5. 一者応札、一者応募に係る改善方策 (URL http://www.ehdo.go.jp/chotatsu/pdf2009/ousatu_oubo.pdf)